

カトリック六甲教会 教会報

2018

5

No.557

2018年	教会暦	教会行事
5月	3 木	聖フィリポ聖ヤコブ使徒 教会受付休み(憲法記念日のため)
	4 金	教会掃除(担当: 灘北2・阪神) 初金曜日ミサ 7:00 10:00
	5 土	六甲教会大同窓会 12:30
	6 日	復活節第6主日 世界広報の日(献金) 受洗者・転入者への説明会 11:00
	11 金	教会掃除(担当: 灘南・神戸西)
	12 土	高山右近巡礼ツアー
	13 日	主の昇天 小教区評議会 12:00
	14 月	聖マチア使徒
	16 水	大阪教区司祭評議会
	18 金	教会掃除(担当: 灘西・中央)
	20 日	聖霊降臨の主日 幼児を持つ親の集い 11:00 ふれあい広場
	21 月	三日月会 ミサと懇親会 14:00
	23 水	大阪教区月修
	24 木	定期清掃
	27 日	三位一体の主日 地区役員会② 12:00 教会学校 遠足 祈りと音楽の集い 14:00
31 木	聖母の訪問 聖母の訪問ミサ 7:00 10:30 ロザリオの祈り 10:00	

「世界広報の日(復活節第6主日)」

福音宣教はわたしたちの使命です。「世界広報の日」は、この福音宣教の分野の中でもとくに新聞、雑誌、テレビ、ラジオ、映画などの広報媒体を用いて行う宣教について、教会全体で考え、反省し、祈り、献金をささげる日です。日本のようにマスコミや技術の進歩している国で、広報が社会や文化に及ぼす影響ははかりしれないものがあります。広報の重要性を再認識し、広報を通して社会と人々にどのようにかかわっていくことができるか、また、実際どのようにかかわっているか

を考えることが大切です。「世界広報の日」は、第2バチカン公会議で定められ、1967年以来、毎年、特別のテーマが決められ、教皇メッセージが出されています。

2018年	教会暦		教会行事
6月	1	金	初金曜日ミサ 7:00 10:00 教会掃除(担当:東灘北1)
	3	日	キリストの聖体 社会活動部学習会 12:00 「キリスト教とイスラーム教の対話に必要な理解」
	8	金	イエスのみ心 イエスのみ心ミサ 7:00 教会掃除(担当:東灘北2・芦屋) 聖体顕示 10:00~11:30
	9	土	社会活動部炊き出し
	10	日	年間第10主日 神戸地区大会(たんば田園交響ホール) 12:45
	15	金	教会掃除(担当:東灘南)
	16	土	結婚セミナー①
	17	日	年間第11主日 財務報告会 10時ミサ後 幼児を持つ親の集い 11:00 ふれあい広場 再宣教150周年記念ミサ(大阪カテドラル) 14:00
	23	土	結婚セミナー②
	24	日	洗礼者聖ヨハネの誕生 聖ペトロ使徒座への献金 教会掃除(日曜班) 侍者練成会 11:15~15:00 施設管理部 11:30
	29	金	聖ペトロ聖パウロ使徒
	30	土	結婚セミナー③

2018年度 第1回地区役員会議事録

日時: 2018年4月15日

出席者: アルフレド主任司祭、各地区役員

1. 2018年度地区役員メンバー
2. 地区連絡網配布について(3月10日~3月18日)報告(長瀬)
3. ご復活お祝い会(4月1日)報告(婦人会会長)
4. 2018年度教会行事日程と行事担当企画チーム
5. その他



訃報のお知らせなどは事務から信徒に送信しているが、送信エラーとなったリストは、事務から各地区役員にメールにて報告する。送信エラーの要因は、メールアドレス変更届を事務に提出していない場合や迷惑メール排除設定などが想定される。送信エラーの原因を確認し事務に報告して欲しい。(主任司祭)

次回地区役員会: 5月27日(日) 12:00~

<行事報告>

聖週間(3月25日～3月31日)

ご復活おめでとうございます。

また、受洗された方々に心からお祝い申し上げます。

これから、共同体の方々と一緒に、喜びの内に信仰生活を歩んでいけますようにお祈りいたしております。

さて、今年の聖週間は、美しく咲き誇った満開の桜の下で迎えることができました。

聖木曜日の「主の晩さんの夕べのミサ」の中で洗足式が行われましたが、互いに足を洗い合うということは、命を捧げることという司式司祭のお話があり、イエス様が今もご自身を捧げて下さることによって、私たちの命が支えられているのではと思いました。

聖金曜日の「主の受難」の祭儀では、会衆が一つになってイエス様の十字架上的ご受難を心に受け、弱さの中にあっても希望を持って信仰の道を歩んで行く様にとという神様の慈しみを感じることができました。

また、復活徹夜祭でも、新しく準備されたロウソクを持って光の祭儀に与かり、あらためてイエス様が私たち一人々を慈しんで輝かしく復活され、私たちの心の闇を照らし、私たちといつも一緒に歩むべき道を示してくださるのだという思いを強くしました。

そして、何よりも沢山の共同体の仲間と一つになって、主の帰りを待ち共に主の食卓に着くことができたという喜びで心が満たされました。

この聖週間のために集ってくださった会衆の皆さま、リハーサルに参加し準備をして下さった侍者の方々や奉仕者の方々に心から感謝申し上げます。 (堤)



聖木曜日 洗足式(3月29日)

昨年9月に受洗したばかりの私に、洗足式のお話を頂きました時には本当に驚きました。皆さまにも喜んで頂いて臨んだ洗足式、アルフレド神父様が、冷えていた足に気持ちの良いお湯をかけて、包み込むような手で洗ってくださっているその時、聖書に書かれていることが自分の身に現実感に感じていると、ただただ「ありがとうございます」の言葉しか出ませんでした。大きなお恵みとご配慮に感謝致しております。 (谷口)

復活徹夜祭(3月31日)

今まで聖書は二千年前のことが書かれている、とっていました。ところが、洗礼式ではっと気付きました。病の家族を救ってほしいと神父様のもとに駆け込んだ自分はキリストに家族の救いを求めてやってくる人達と同じだと。魂が救われたのを見て喜び、信じた。これも同じです。聖書はまさに今現在を表していて、神の業が神父様の手によって行われたのだと気付いたのです。神様の大きな愛に守られている小さな自分をしみじみと感じました。 (箱崎)

式の初めから終わりまで、すごく緊張していたので、なにかとんでもない下手をやらかすのではないかと心配していたのですが、無事洗礼を授けていただくことが出来ました。皆さんからお祝いのお言葉をたくさんいただき、とてもうれしかったです。

難しいことの多い人生ですが、どんな時も優しさを忘れないよう、神様の助けを借りながらしっかり生きてゆこうと思いました！
(野村)



ごミサに与る度に、ご聖体拝領をしてみたいという気持ちを持ち続けておりましたが、やっと決心がつき洗礼を受け、神さまから愛される者となりました。

ホスティアをいただき、ワインまで飲ませていただきました時は聖なる喜びと幸せが溢れてきました。

一人ひとりのうちに宿って下さる聖霊のお恵みと勇気を与えて頂きながら、残りの人生を神さまの御心にかなう人となるように過ごしてゆきたく思います。

永い間にわたって私をお導き下さいましたシスターに感謝申し上げます。
信徒の皆さま方、これから宜しく御願ひ致します。

(富川)

初聖体・祝福式（4月8日）

初聖体・祝福式を終えて

今年は4月8日つくしみの主日に5人の子どもたちが初聖体・祝福式のミサに与りました。式の中で神父さまから「ご聖体は何のためにいただくの？」と問われ2月にクラスで学んだばかりなのに子どもたちは答えられず、「え～なぜ？きちんと伝えたはずなのに・・・ひとつは答えられるはずなのに・・・」と側にいる私の方が焦ってしまいました。子どもたちは神父さまから答えられなかったら初聖体は来年と言われとても緊張してしまっただけです。そんなこともありひやひやする一場面もありましたが、無事に式を終えることができ、子どもたちは式前の緊張した面持ちと打って変わってとても晴れやかな表情になりました。神父さまの質問に答えられなかったことも含め思い出深くとても良い1日になったと思います。

保護者の方からは『娘には、このことを忘れずに、これからも人に感謝の心を忘れずにいてほしいと思います。また、これを機にさらに信仰を深め、いつも神さまがいらっしゃることを思いながら、生きていってほしいと思います』

『初聖体・祝福式のミサの中で神父さまがお話し下さったようにイエスさまが私たちのためにして下さったことに感謝する心を忘れず、心を元気にするために、親子でミサに授かりこれからも少しでも人のために動けるようがんばりたいと思います』

『子どもに「初めてのご聖体の味はどうだった？」と聞いてもコレと言った感想は返って来ませんでした。『今度ミサに行ったら僕ももらえるんだよね？』と不意に出る言葉を聞いてやはり本人の中でも大きな出来事としてとらえているんだなと感じます。これからも神さまのこと、教会のこと、聖書のことの学習を通じて人を愛する意味を学び考えられる人となって欲しいと思います。』

『神父さまがお説教で「何の為にご聖体をいただくのか？」と質問された時に、私たち親もその意味を真剣に考えてしまいました。「イエスさまが私たちにして下さったことに感謝する」そして「心の栄養を頂くために」と教えて下さいました。この日、私はご聖体をゆっくり心で味わって頂くことが出来ました。初聖体のための勉強会で親子で十字架の道行や洗足体験をしたり、保護者の

皆でお昼を準備したことも忘れられない思い出です。これからも信仰を強め、元気な心を持てるように、ごミサをもっと大切にしていきたい。そして神さまの喜んで下さるような人生を親子共に歩んでいきたいと改めて思いました。』

『日々の生活の中での祈りや感謝の気持ちを大切に、新たな気持ちでこれからの生活に向き合っていく事が出来る様、大切に過ごしていきたいと思いました』などの感想をいただきました。

最後になりましたがお祝いのパーティーに協力及び準備を下された保護者及び教会の皆さま、お祝いの席に列席してくださいました皆さまありがとうございます。心から感謝致します。また、これからも子どもたちの成長を暖かく見守ってくださるようよろしくお願い致します。

以下子どもたちの感想です。尚、子どもたちが書いた文章をそのままに掲載いたしました。読みにくいところもあるかとは思いますがご容赦ください。(吉村)

<子どもたちの感想>

はつせい体しゅくふく式をしてもらった後パーティーをしてもらいました。2年生の時はお手伝いを“した”のほうだったのに今年は“してもらった”のほうでした。パーティーをしている時にしてもらってうれしいなと思いました。

一年間おべんきょうしてきてしゅくふく式をしていただいてうれしかったです。(有方)

初せいたいしゅくふくしきをうけました。

わたしはうけて、神さまの子になれてうれしかったです。これから人にやさしくしたいです。じゅんぴをしてくれてほんとうにうれしかったです。

(川畑)

はじめてイエスさまの体をいただけてとてもうれしかったです。日曜日にミサにいけない時には、土曜日の夜のミサにさんかしたいと思います。はつせい体しゅくふくしきの後にパーティーをしていただけてとてもうれしかったです。

つぎはつせいたいを受ける人にわたしたちにしてくれたような楽しいパーティーをしてあげたいです。(武田)

ごせいたいをもらえてうれしかったけどがっかりしたことが、あじがなかったことです。

ご用意してくれた方ぼくたちのために用意してくれてありがとうございます。

お姉ちゃんといとこがじしゃで前にいてちょっとあんしんしました。

これからミサにいつてごせいたいをもらいたいです。

(辻原)

せんれいをうけて2年がたち、教会学校でリーダーや友だちとたくさん勉強をし、今日の日をむかえることができました。

ろうどくはとてもきんちょうしたけど、はじめてのごせたいをいただき、たくさんの人に「おめでとう」と言われたて、うれしくてしあわせな気持ちになりました。

これからもごミサにあずかり教会学校にいつて神さまとお友だちに元気をもらいたいです。

(本間)

《 お 知 ら せ 》 教会のみなさまに知って頂きたい活動やお知らせです

★社会活動部より★

5月20日(日)10時ミサ後 ふれあい広場(イグナチオホール)

5月25日(金)9時30分 ともしび会 (イグナチオホール台所) 施設の子どもたちへのケーキ作り



社会活動部から年に一度の学習会のお知らせ

テーマ：「キリスト教とイスラーム教の対話に必要な理解」

キリスト教とイスラーム教は同じ血統でアブラハムから生まれた宗教です。お互いの誤解、偏見、摩擦などを防ぐためには宗教間対話が確かに必要とされます。宗教間対話とは、一つの宗教を超えて、異なった宗教を抱く人々の中の話し合いのことです。キリスト教とイスラーム教の対話を滑らかにを行うために、お互いを理解するために、この学習会ではそれぞれの信仰の中心となった、クルアーンとイエス・キリストを通して学びます。

講 師： アント、フランシスコ神父 (エリザベト音大：専任講師)
日 時： 6月3日(日) 12:00~14:00
場 所： 信徒会館第1、第2会議室
参加費： 無料

イスラーム教徒とキリスト教徒の闘いは、2,000年間もの時空を超えて今に至るまで続いています。この二つの異なる宗教を少しでも理解するいい機会だとも思います。世界平和への一歩を踏み出すためにも、一人でも多くのかたの参加をお待ちしております



六甲教会 大同窓会のお知らせ

六甲教会の教会学校・中高生会・青年会などに関わった方、大人になってから六甲教会に来た方、とにかく少しでも六甲教会にご縁のあった現在 20~40代(1969~1997生)の皆様が対象の同窓会を開催いたします。懐かしい友人達やリーダー達と共に、懐かしい写真や歌で盛り上がりながら、皆で楽しい時間を過ごしましょう。

日時：2018年5月5日(土) 12時30分~16時頃(昼食付)

場所：イグナチオホール

会費：未定

ご夫婦・お子様連れでの参加も歓迎いたします。（託児スペース設置予定）

申込・お問い合わせは教会受付まで。



日本国憲法改憲の動きに反対するための署名協力をお願い

2月1日、日本カトリック司教協議会より『日本国憲法改憲の動きに反対するための署名協力をお願い』文書がカトリック教会の皆様あてに小教区・修道会に送付されました。

六甲教会の掲示板に掲示されておりますので、是非ともお読みください。

カトリック司教団は平和主義、信教の自由、基本的人権の尊重を掲げる日本国憲法を支持し、これを守るために積極的に行動をする立場を教会にも社会にも公にしています。文書には司教団が皆様に署名協力をお願いするに至った経緯が詳しく書かれております。

昨今の政府の動きに危機感を抱いている全国の諸団体では、昨年末から3000万人署名を目指し『安倍9条改憲NO! 憲法を生かす全国統一署名』の活動を展開しております。これに対抗し、改憲を目指す団体「日本会議」は1000万人署名を集めるべく動いております。

社会活動部では、4月6日の連絡会において司教団の署名協力の依頼について話し合い、署名活動を社会活動部の活動として実施することに決めました。

聖堂入口の机の上に署名用紙と回収箱が置かれています。署名用紙の保管には最善の注意を致します。ご賛同頂けます方はご協力をよろしくお願い致します。ご家族、お友達にも署名を呼び掛けていただけましたら幸いです。

「カトリック神戸地区つながり」HPのスポット情報でも文書の閲覧、署名用紙の印刷ができます。『安倍9条改憲NO!・・・』で検索していただければネット署名も出来ます。5月末日が締め切り日となっておりますので、期日までにご協力をお願い致します。

悲惨な戦争体験から生まれた崇高な理想を掲げた平和憲法を手放すことなく、武器を手に殺すか殺されるかの戦争に再び子や孫を送りだすことにならないように、「安倍9条改憲NO! 憲法を生かす全国統一署名」にご協力をよろしくお願い致します。

社会活動部

たんば田園交響ホール：信徒大会のお知らせ！

テーマ：150 リスタート！ 新再宣教！ サブテーマ：つなげよう！ 絆と恵み、ふれ愛・交わり・集いの場

6月10日（日）に上記のテーマで、神戸地区信徒大会がたんば田園交響ホールで開催されます。たんば田園ホールまでの往復に貸切バスを準備しました。

樹々の緑も深さを増すこの季節、みな様と共に楽しい一日が過ごすことができればと思っています。多くのみな様のご参加をおまちしております。

※参加申込書は、後日配布予定です。



♪ 開催日時： 6月10日(日)

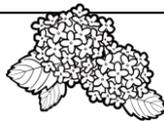
♪ 参加費： 1,000円（定員50名）

※ 但し、定員になりしだい締め切らせて頂きます。

♪ 集合時間： 9時30分

♪ 集合場所： 六甲カトリック教会（信徒会館ロビー）

♪ 申込み締切り日：5月27日（日）



スケジュール

カトリック六甲教会発（9:50 発）…  … たんば田園交響ホール付近（11:00 着）

丹波市街地（自由散策・各自昼食）…  …たんば田園交響ホール（12:15 集合）

★信徒大会：開場 12:00（開催：12:45⇒閉会：16:30 頃）

バス駐車場（閉会后集合）…  … 立杭陶の里（17:00 頃着⇒17:30 頃発）

…  …カトリック六甲教会（18:30 頃着）

神戸地区大会

俳句コンテスト

一般部門

中高生部門

小学生以下の部門

テーマは：
平和・宣教
小学生以下は
自分で選んだテーマでもOK!

募集期間

2018年4月22日～5月20日

<応募内容>

五・七・五の俳句を応募して頂きます。受賞作品は、神戸地区大会で発表されます。

<審査方法>

前田万葉大司教による審査。

<応募方法>

各教会の聖堂にある応募箱に入れるか、神戸地区実行委員に渡してください。

※お一人様3句まで応募できます。



教会報6月号の発行は、5月27日(日)です。
原稿は5月13日(日)までに教会受付へご提出
ください。FAX及びメールでも受付いたします。

(広報部)

<http://www.rokko-catholic.jp>

カ ト リ ッ ク 六 甲 教 会
〒657-0061 神戸市灘区赤松町3-1-21
電 話 078-851-2846
F A X 078-851-9023
Mail address renraku@rokko-catholic.jp
発行責任者 アルフレド・セゴビア
編 集 広 報 部